



## マラソン大会からチャレンジウォークへ～あの美しい眺めを～

昨年度からいつか連れて行ってみたい、と話していた「焼野」(令和5年度学校だより第11号参照:HPにまだ掲載中)ですが、ついに行くことに決定しました!

12月12日(木) 雨天時は3学期にお別れ遠足として実施(時期未定)  
8時半学校発～焼野(虚空蔵山公園)～14時学校着後解散

これは、元々マラソン大会が予定されていた日です。

学校で指導する根拠となる学習指導要領(体育編)の「走・跳の運動」(いわゆる陸上運動系)の中には、マラソン(持久走)は出てきません。「体づくり運動」に「一定の速さ(無理のない速さ)での駆け足」が学習内容として示されています。ところが、子どもたちは走り出すとどうしても競走してしまいます。全国的な例では、無理をしてしまい、ゴールと同時に倒れ、命を落としてしまった事例もあるのです。そういったことから、諫早市で行われる小体連の種目からも長距離走はやらないようになったのです。

そこで本校でもマラソン大会をやめ、その代わりに一定のペースで歩き続けるチャレンジウォークに取り組むことにします。だからと言って楽になるわけではありません。距離にして、往復で10km前後のコースを予定しています。歓迎遠足で歩いた距離の約2倍にあたります。朝マラソンなどでは競走でなく、自分のペースを守ることに特化して練習させます。

低学年について心配もありますが、何名かの保護者の方に伺ったところ、  
「大丈夫ですよ。自分たちも歩いていたので。」  
「陸上部でも走って行っていたので、歩くのであればもっと大丈夫だと思います。」  
「お手伝いあれば言ってください!」

などと、励ましの言葉までいただいているところです。今年も職員と下見に行ったのですが、眺めの美しさに感動し、ぜひこの気持ちを子どもたちにも味わわせたいと考えています。実施にあたって、次のような工夫を考えています。

- 縦割りグループで励まし合いながら歩く
- 先頭と最後尾を救護車両で挟み、安全を確保しながら歩かせる
- お弁当は救護車両に預かっておき、少しでも荷物を減らす

高学年や全職員による下見も実施します。安全には最大限の配慮をもって臨みますが、保護者・地域の皆様のご協力があればなお安心です。

「一緒に歩く」「要所ポイントに立っておく」など様々な協力方法が考えられますので、ぜひ奮ってご参加ください。昔歩いて遠足に行っていたという方も、初めての方も大歓迎です!